

# 事業概要：「選べる暮らし」創造プロジェクト

継続

申請者	熊本県芦北町					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	26,995千円 (6,550千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	<p>・二地域居住や転職なき移住をテーマとした施策を通じて、芦北町のことを「自分ごと」として捉える「深い関係人口」を創出し、一過性ではない長期的な関係を持った人を増やす。</p> <p>・地域DX推進等による生産性向上と、それに伴う従業員の待遇向上、女性や若者が働きやすい就労環境の整備を行い、若者や女性に選ばれる働く場づくりを行う。</p>						
事業概要・ 主な経費	<p><b>【事業概要】</b></p> <p>令和7年度事業から得られた知見を基に、中小企業DX推進支援により、地域内の魅力的な働く場を創出するとともに、組織横断型研修プログラムを本格稼働させることにより、実務スキル習得と地域内企業間の新たな接点創出を目指す。</p> <p>また、「二地域居住」というアプローチの有効性が認められたことから、保育園留学を核としたUIターン促進体制を整備し、子育て世代（25歳～44歳）の定住者増加を目指す。</p>						
	<p><b>【R8年度事業 経費内訳】</b></p> <p>○ソフト事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業経営DXモデル事業 (委託料) 3,300千円</li> <li>・組織横断型研修プログラム構築事業 (委託料) 2,750千円</li> <li>・芦北町ビジネスフェア事業 (補助金) 500千円</li> </ul>						
主なKPI	<p>①地域へのUIターン数 (+15人)</p> <p>②テレワークセミナー及び人材育成セミナーの受講者数 (+200人)</p> <p>③25歳～44歳の定住者数 (+15人)</p> <p>④事業を通じたテレワーク新規就業者数 (+15人)</p>					URL	<p>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</p> <p><a href="https://www.town.ashikita.lg.jp/chos-ei/shisaku/shinkokeikaku/2106267">https://www.town.ashikita.lg.jp/chos-ei/shisaku/shinkokeikaku/2106267</a></p>

※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値